NEWS RELEASE



ビッグエコーで安心・安全にカラオケを楽しもう! 「新しい生活様式」を取り入れてお客さまをお出迎え 一部店舗では6月12日より高速検温システムを導入

株式会社第一興商は、「東京アラート」の解除による休業要請の「ステップ3」への移行に伴い、ビッグエコーをはじめとする当社グループが運営する東京都内のカラオケ店舗の営業を6月12日より順次再開します。

お客さまに安心・安全にカラオケをお楽しみいただけるよう「新しい生活様式」を取り入れた運用を徹底的に行います*。また、都内を中心としたビッグエコー20店舗では、AI温度検知ソリューション「SenseThunder-Mini(センス・サンダー・ミニ)」を6月12日より順次導入します。





















高速検温システム「SenseThunder-Mini」

ビッグエコーをはじめとする当社グループが運営するカラオケ店舗は、緊急事態宣言解除後に順次営業を再開してきました。お客さまに安心・安全に店舗をご利用いただけるよう、以下の取り組みを徹底しています。

- ①ソーシャルディスタンスの確保
- ②フロントに透明シートを設置
- ③入室人数の制限 *定員の過半数以下になるお部屋をご案内します
- ④アルコール除菌剤の設置 *フロント・通路・トイレ・ドリンクバー
- ⑤マイクの除菌
- ⑥カラオケリクエストコマンダー・デンモク、ドアノブ、テーブル、ソファなどの清掃・除菌
- ⑦換気システムを作動 *8分~12分で入れ替えます
- ⑧従業員の手洗い・健康チェック
- ⑨従業員のマスク着用

また、お客さまの来店時に検温を行い、37.5 ℃以上のお客さまはご利用をご遠慮いただいております。来店客数の多い都内を中心としたビッグエコー20店舗では、AI温度検知ソリューション「SenseThunder-Mini」を6月12日より順次導入します。本機から1.2メートル離れた位置に立つことで体温を検知、0.5秒以内に測定ができるため、従業員とのソーシャルディスタンスを保ちながらよりスムーズな検温を可能とします。

当社は、お客さまと従業員の安心・安全を第一にさまざまな取り組みを行い、カラオケのリーディングカンパニーとして業界をリードしてまいります。

*ビッグエコー葛西店、行徳駅前店は除く

NEWS RELEASE

■第一興商グループ運営カラオケ店舗

ビッグエコー、バナナクラブ、MUSE、カラオケCLUB DAM、カラオケマック、VIGO

■AI温度検知ソリューション「SenseThunder-Mini」導入店舗

実施日 : 2020年6月12日より順次 実施店舗: ビッグエコー20店舗

大宮南銀通り店、柏駅前店、秋葉原昭和通り口店、有楽町店、新有楽町店、銀座数寄屋橋店、八重洲本店、 新橋銀座口駅前店、新橋烏森口店、品川港南口駅前店、新宿東口駅前店、五反田東口駅前店、

渋谷センター街本店、赤羽駅前本店、横浜西口駅前本店、横浜相鉄口2号店、川崎東口駅前店、名駅3丁目店、

天王寺あべの店、梅田茶屋町本店

■AI温度検知ソリューション「SenseThunder-Mini」詳細

く特長>

- ・AIアルゴリズムにより、マスク着用時でも高精度かつ高速な顔認識および温度検知が可能
- ・最適化されたアルゴリズムにより黒体*の導入が不要
- ・既存のセキュリティゲートへの装着やスタンドへの設置が可能
- *黒色の平面を一定温度に設定できる機器。サーモカメラの多くは精度を保つために黒体を用いた調整が必要となることが一般的。

<機能>

- ・対象と1.2メートル離れた距離でも、所要時間0.5秒でスクリーニングを行い、±0.4度の精度で検知可能
- ・独自のアルゴリズムにより、マスクを着用したままでも高精度かつ高速な検知が可能
- ・スクリーニングと顔認証による入退出管理など、用途に合わせた拡張利用が可能



高速検温システム「SenseThunder-Mini」



利用イメージ

■関連サイト

ビッグエコー: https://big-echo.jp/infection-control/